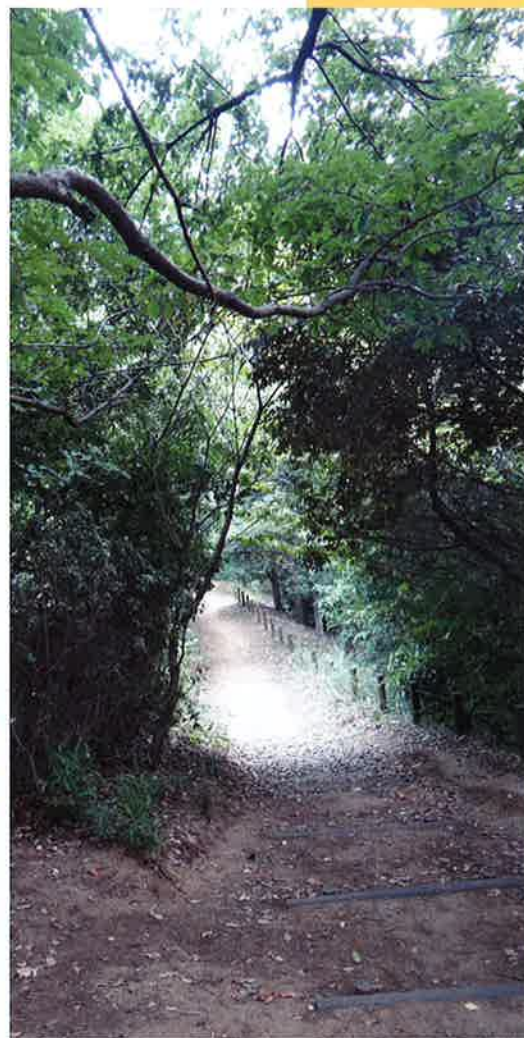


第1回



# 町田市 景観賞



2014年3月

# 第1回町田市景観賞概要

募集期間………2013年8月1日～8月30日  
 応募件………56件（対象候補31件）  
 一般投票期間………2013年10月17日～31日（投票数510票）  
 選考会議回数………7回（現地視察含む）  
 最終選考会議………第17回町田市景観審議会（2014年1月20日開催）  
 受賞数………景観大賞 1点 部門賞 13点

## 総評（選考委員より）

今回の景観賞は、町田市で初めての実施であり、景観の向上に努力している方々を表彰しようという点でユニークな賞です。

応募されたものは、日々の清掃活動からお寺、住宅地の景観まで幅広い種類のものとなり、選考の基準を統一するのが難しいものとなりました。

その中で、選考委員会としては、景観づくりが周囲の共感や活動の広がりをもてつつあること、景観的視点やアイデアに優れているもの、時間の経過が感じられること、今後の継続性等の観点に着目し、さらに市民の意志を反映した一般投票の結果を加味して選考しました。

今回選ばれなかった候補についても、今後の活動の展開によって、将来の景観賞候補となるものも多く見られましたので、今後の活動に期待します。

## 講評（景観大賞について）

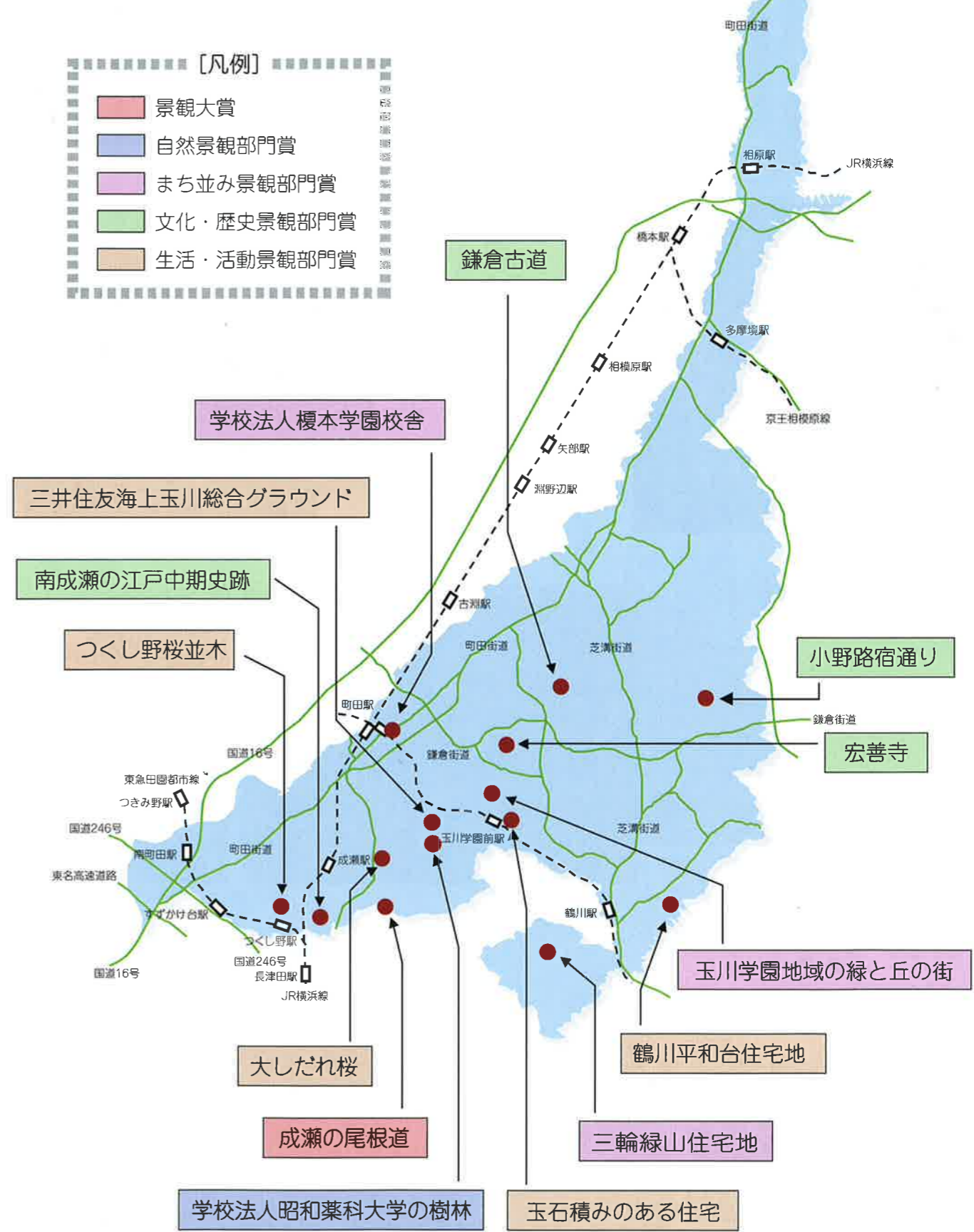
成瀬の尾根道については、不法投棄等によって当該地の景観が悪化していることに対する危機感から市民の方が立ち上がり、行政に働きかけ、パートナーシップによる景観を作りあげてきて、眺望点としてもすばらしい場所となりました。

30年に亘り継続して尾根道の快適な歩行空間を確保するため、草刈り等の地道な維持・管理を行ってきた活動は、市民主体の景観づくりという面から見て評価に値するものであり、継続的な努力を称えたいと思います。

## 景観賞一覧

景観大賞(1点)	成瀬の尾根道(町田市成瀬4984周辺)
部門賞(13点)	
自然景観部門(1点)	学校法人昭和薬科大学の樹林(町田市東玉川学園3-3165)
まち並み景観部門(3点)	三輪緑山住宅地(町田市三輪緑山1丁目～3丁目) 学校法人榎本学園校舎(町田市中町1-13-1他) 玉川学園地域の緑と丘の街(町田市玉川学園1丁目～8丁目)
文化・歴史景観部門(4点)	鎌倉古道(町田市山崎町1051周辺) 南成瀬の江戸中期史跡(町田市南成瀬8丁目周辺) 小野路宿通り(町田市小野路町888周辺) 宏善寺(町田市本町田3409)
生活・活動景観部門(5点)	玉石積みのある住宅(町田市玉川学園5-3) 鶴川平和台住宅地(町田市能ヶ谷6,7丁目) 大しだれ桜(町田市成瀬2753) つくし野桜並木(町田市つくし野1,2丁目) 三井住友海上玉川総合グラウンド(町田市南大谷703-1)

## 町田市景観賞受賞景観位置図



## 景観大賞（1点）

### 成瀬の尾根道

（町田市成瀬4984周辺）  
成瀬の自然を守る会

#### 【評価講評】

市街地越しに丹沢山系が良く見える尾根道からの眺望景観も素晴らしいが、そこを守るために地道な清掃・美化活動を継続的に行ってきたことを評価しました。今後も成瀬地域の中景を形づくる骨格的な景観要素を守る活動の継続を期待します。



## 自然景観部門賞（1点）

学校法人

### 昭和薬科大学の樹林

（町田市東玉川学園3-3165）  
学校法人 昭和薬科大学

#### 【評価講評】

まとまった原生林をこれまで適度に維持・管理をし、残してきたことが素晴らしい功績であると思います。また、成瀬山緑地から玉川学園まで続く緑の連続した樹林景観は、地域景観の骨格となりうる景観要素として重要な場所です。今後もこの樹林景観が維持されていくことを期待します。



## まち並み景観部門賞（3点）

### 三輪緑山住宅地

（町田市三輪緑山1丁目～3丁目）  
三輪緑山管理組合

#### 【評価講評】

住宅地開発当初からの街並みのコンセプトを守り、現在でも当時のまま維持しているグリーンベルトと敷地内の緑が一体となって醸し出す街並みは管理組合の努力の賜物だと思います。



学校法人

### 榎本学園校舎

（町田市中町1-13-1他）  
学校法人 榎本学園



#### 【評価講評】

時を重ねながら建てられた各校舎に煉瓦という同一材料を用い続けたことは、学園のアイデンティティ形成とともに周辺地域にもある種の趣きを生み出しています。また、周辺住宅地のスケール感を意識しつつ、一方で学園内の活動を積極的に見せる造りは、街中の景観のあり方としても秀逸です。

### 玉川学園地域の緑と丘の街

（町田市玉川学園1丁目～8丁目）  
玉川学園町内会

#### 【評価講評】

玉川学園固有の起伏のきつい形状を活かした、住宅と緑の混ざり合う丘の姿とその連なりは、町田の住宅地景観のひとつに挙げられることができ、この良好な景観を守り育てていく活動を評価しました。



## 文化・歴史景観部門賞（4点）

### 鎌倉古道

（町田市山崎町1051周辺）  
七国山自然を考える会

#### 【評価講評】

歴史のある古道に目を向け、往時の姿を維持・再生することを目的として活動されていることについて評価しました。



## 南成瀬の江戸中期史跡

(町田市南成瀬8丁目周辺)

中里猪一氏

### 【評価講評】

所々に残っている史跡が点と点でつながっており、歩いていて面白い景観を生んでいます。

今後、旧家などの景観要素とつながり、面的に広がりのある景観が作られていくことを期待します。



## 鶴川平和台住宅地

(町田市能ヶ谷6、7丁目)

平和台まちづくり推進委員会

### 【評価講評】

現在のまち並みを守るために住民が主体となり、合意形成を図り建築物等のルールを作ることに尽力してきた活動を評価しました。



## 小野路宿通り

(町田市小野路町888周辺)

小野路宿通り街づくり協議会

### 【評価講評】

都道整備に合わせて歴史的なまち並みを再生するために板塀の設置等を検討し、実現してきた住民の活動を評価しました。

今後、時を経て板塀や水路、小野路宿里山交流館が今に生きつつ馴染んだとき、現代と昔をつなぐ良い景観となるでしょう。



## 宏善寺

(町田市本町田3409)

宏善寺

### 【評価講評】

地域に開放され、きれいに維持・管理された境内と植栽のバランスが地域のお寺として良い景観であると感じます。



生活・活動景観部門賞 (5点)

## 玉石積みのある住宅

(町田市玉川学園5-3)

伊藤布三子氏

### 【評価講評】

玉石積みを含め、玉川学園開発時のコンセプトを伝える原風景を残しています。扇形の敷地は昔からの通りの風景を伝える要に位置し、今でも隣接地の緑と呼応しながら道沿いの風景を形づくっており、今後とも貴重な景観要素として維持されていくことを期待します。



## つくし野桜並木

(町田市つくし野1、2丁目)

つくし野桜守りの会

### 【評価講評】

つくし野の桜並木については、近年樹勢が衰えてきており、木の植替えを住民と市で検討し実現に至っています。

桜並木がある景観を残したいという住民の思いと活動は評価に値します。

今後、新しい桜並木になっても桜を守り続けていくことを期待します。



## 三井住友海上

## 玉川総合グラウンド

(町田市南大谷703-1)

MS&ADビジネスサポート株式会社

### 【評価講評】

向かいの里山からの景観にまで配慮しつつ、敷地内の植栽について隙無く管理している姿勢に感心しました。敷地内の既存樹木を活かした植栽計画も秀逸です。

敷地周囲との馴染みに配慮し、今後とも地域景観を支えていくことを期待します。



## 選考委員

町田市景観審議会（敬称略）

**会 長** 鈴木 伸治（すずきのぶはる）  
横浜市立大学国際総合科学部教授

**委 員** 田口 敦子（たぐちあつこ）  
多摩美術大学美術学部教授

名和田 是彦（なわたよしひこ）  
法政大学法学部教授

池邊 このみ（いけべこのみ）  
千葉大学園芸学研究科緑地環境学コース  
環境造園学領域教授

中井 祐（なかいゆう）  
東京大学大学院工学系研究科教授

室田 昌子（むろたまさこ）  
東京都市大学環境学部環境創生学科教授

吉川 英明（よしかわひであき）  
町田市農業協同組合常務理事

佐藤 正志（さとうまさし）  
町田商工会議所専務理事

角田 憲一（つのだけんいち）  
社団法人東京都建築士事務所協会  
町田支部副支部長

高橋 清人（たかはしきよと）  
町田市町内会自治会連合会副会長

小川 正彦（おがわまさひこ）  
社団法人全日本不動産協会東京都本部  
町田支部副支部長

大沼 徹（おおぬまとおる）  
市民公募委員

田村 勝司（たむらしょうじ）  
市民公募委員



町 田 市

お問い合わせ先  
町田市都市づくり部地区街づくり課  
〒194-8520  
町田市森野 2-2-22（市庁舎 8 階）  
TEL042-724-4267



この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。